

令和3年3月9日

ご利用者・ご家族 各位

社会福祉法人 ライフ・タイム・福島
施設長 久保田 尚子
(公印省略)

新型コロナウイルス感染症について

今年の桜の開花予想は全国的に平年より早く、福島市では4月1日と予想されています。

ここ数日は、日中の気温も上がってきて春らしい陽気が近づいてきていますが、新型コロナウイルスに関しては、郡山市、二本松市の病院において大規模なクラスター(集団感染)が発生し福島市内でも連日数名の方の感染が報告されています。また、全国的には、首都圏の1都4県で医療のひっ迫も継続しているなか緊急事態宣言が延長されており予断を許さない状況が続いています。

最近の新型コロナ関連ニュースでは、東京オリンピック開催のあり方、変異ウイルスの感染者の増加などが多く報道されていますが、過度に不安がらずに、従来どおりマスクの着用、手洗い、消毒、さらに「3つの密」の回避といった基本的な取り組み続けることが大切であると思います。

私たちは、直面している不自由な生活から、今までは普通にできていた「当たり前前の生活」の素晴らしさを真に考えさせられています。介護従事者として、心身に不自由さを抱える方たちに接するなか、改めて、ご利用者一人ひとりの「当たり前前の生活」を少しでも取り戻すお手伝いをしていきたいと強く感じているところです。

県内では医療従事者に対するワクチンの接種が始まり、4月以降は65歳以上の方への接種も予定されています。

当法人では気を緩めることなく、各事業所では、施設内の消毒や換気、飛沫防止対策、車両内消毒、訪問先での消毒などを継続し、万が一に備えて、利用者の方が発熱された場合の一時避難場所や感染拡大防止策、医療機関、ご家族への連絡経路などをシュミレーションした実地訓練を行っております。「新型コロナウイルスを、持ち込まない、持ち出さない、拡げない」ための取り組みを継続しておりますが、至らない点も少なからずあるかと思っておりますので、ご意見、ご助言等がございましたら、担当職員までお申し出くださいますようお願い申し上げます。